

# 医療機器安全管理研修会

プログラム最終版

会議名：『医療技術安全教育セミナー2008年夏季』

会期：2008年6月28日(土) - 29日(日)。いずれも、午前10時開演。午後4時終了。受付開始：午前9時

会場：東京大学法文2号館31番講堂(定数800名)

東京都文京区本郷7-3-1。地下鉄丸の内線本郷3丁目徒歩13分

主催：国際予防医学リスクマネジメント連盟(本部・東京都文京区本郷)

参加費：有料。詳細はホームページを参照ください。

第5次医療法改正(平成19年4月施行)、医療法施行規則および通知「医療機器に係る安全管理のための体制確保に係る運用上の留意について」(平成19年3月30日)により、全国の医療機関は医療機器安全管理責任者を配置し、この責任者は病院等において年2回程度の定期研修会を主催し、更に、医療機器を取り扱う従事者に対して病院等以外の場所での医療機器の安全使用に関する研修の受講などを行わせることが義務化されました。本セミナーは、全国の医療機関における医療機器安全管理責任者を含む医療機器取扱い従事者を対象として、特定機能病院で必須とされる医療機器の安全管理対策を含み、かつ日本を代表する講師による各界の話題を提供するものです。参加者には各日の受講証(合計2回分)をお渡しします。

**医療機器安全管理者とは(厚生省通知)：** 医療機器に関する経験と知識の有る常勤職員で、医師、歯科医師、薬剤師、助産師、看護師、歯科衛生技師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士の資格を有する者。病院管理者との兼業はできないが、医薬品安全管理者などの役職との兼業は可。

## 『医療機器安全管理の法と基本』 2008年6月28日(土)

### ■ 講義

- 官庁講演 - 「法改正に伴う、医療機器安全管理のありかた - 法の解説」

高崎 洋介 厚生労働省医政局医療機器・情報室室長補佐

「医療機器の安全管理としての医療機器管理指針の概要」

本間 崇 横浜第一病院 臨床工学部部長、日本臨床工学技士会医療機器管理指針策定委員会委員長

「手術部での医療機器安全管理のありかた、並びに病院の医療機器安全管理の組織的対応のありかた」

安原 洋 東大病院手術部教授

「日本医療機器産業連合会の医療機器安全管理に関する最近の取り組み」

石川 廣 日本医療機器産業連合会PMS委員会委員長

「医療機器の安全について」

外 須美夫 九大病院麻酔科学教授、厚生労働省医薬品・医療機器等対策検討会委員

- 日本核医学会の推薦講演 - 「放射線部のリスクマネジメント：核医学診療事故防止指針について」

本田 憲業 埼玉医科大学総合医療センター放射線科、平成22年度日本核医学会会長

## 『医療機器安全管理の技術と院内組織』 2008年6月29日(日)

### ■ 講義

「医療機器安全の人間工学的アプローチ」

村上 陽一郎 国際基督教大学教授、東大名誉教授、元東大先端科学研究センター・センター長

「ISOからみた医療機器の安全使用、保守、点検 - 京大病院などでの体験を踏まえて」

萩原 睦幸 株式会社リベシオ 代表取締役

「エビデンス明確化のための戦略的医療機器保守管理」

酒井 順哉 名城大学大学院教授、医学博士、日本医療機器学会医療機器コード標準化委員長

### ■ シンポジウム 「医療機器安全の院内の総合的取り組みのあり方」 午後2時～午後4時

シンポジスト 江原 一雅 (神戸大学医療安全管理室副室長) / 林 裕樹 (名古屋大学臨床工学部技師長) / 星 真哉 (田園調布病院内科部長)

対象者：医療機関の医療機器安全管理者、医師、歯科医師、臨床工学士、助産師、看護師、歯科衛生技師、診療放射線技師、臨床検査技師、医療機器製造・輸入・販売業者等。

**参加受付期間：2008年3月21日～2008年6月23日**

申込書は下記ホームページをご覧ください。

日毎の参加も可能です。

定数になり次第、受付を締め切ります。

## 【問い合わせ・連絡先・申込 等】

国際予防医学リスクマネジメント連盟本部

(TEL / FAX) 03-3817-6770

(〒)113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102

(電子メール) [jsrmpm-office@umin.net](mailto:jsrmpm-office@umin.net)

研修会ホームページ

<http://www.jsrmpm.org/MTS2008Jun/>